

平成 28 年度

# ホームカミングデイ 同窓会総会

平成 28 年 6 月 4 日(土)

13:30～16:00

場所：高校小礼拝堂

学園記念館

茨城キリスト教学園高等学校同窓会

# 開 会 礼 拝

司式 水谷正美

黙 想

讃美歌 453 番 (1、3)

聖 書 テサロニケ 一 5:16~18

奨 励 『喜べ 祈れ 感謝せよ』

祈 禱

黙 想

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。」

テサロニケ 一 5:16~18

# 式次第

---

## 第 1 部

---

会場：高校小礼拝堂

礼 拝（13:30～13:45）水谷正美氏

同窓会総会（13:45～14:15） 司 会：金 澤 邦 博

1. 開会のことば ..... 佐 藤 寿 子

2. 会 長 挨拶 ..... 金 澤 克 彦

3. 校 長 挨拶 ..... 鈴 木 龍 夫

4. 議 事 ..... 議長：金 澤 克 彦

1) 平成 27 年度 事業報告及び決算報告 ... 金 澤 邦 博

2) 平成 28 年度 事業計画及び予算（案） ... //

3) 規約改正 ..... //

4) 役員改選 ..... //

5. そ の 他

6. 閉会のことば ..... 中 村 潤 治

ゲスト演奏（14:20～15:00）

---

## 第 2 部

---

会場：学園記念館

楽しい集い（15:10～16:00） 司 会：松 山 圭 吾

平成27年度 同窓会決算書  
〔H27.4.1～H28.3.31〕

1.収入の部

(単位:円)

項目	平成27年予算	平成27年決算	増減	備考
前年度繰越金	16,320,686	16,320,686	0	普通預金6,696,095円 特別基金9,624,591円
会費	2,750,000	2,700,000	50,000	66回生270名(終身会費)
利息	3,000	2,804	196	普通預金767円 特別基金2,037円
広告料	120,000	120,000	0	13件
雑収入	50,000	490,822	△ 440,822	学園祭収益金、名簿、オルゴール他
寄付金	500,000	521,000	△ 21,000	108件
合計	19,743,686	20,155,312	△ 411,626	

2.支出の部

項目	平成27年予算	平成27年決算	増減	備考
消耗品費	30,000	3,465	26,535	用紙代
印刷費	800,000	679,870	120,130	会報35号(デザイン料含む)、卒業生名簿
会議費	50,000	18,000	32,000	支部長会議他
通信費	1,200,000	1,052,436	147,564	会報発送費他
事務委託費	650,000	575,026	74,974	会報発送作業、事務局他
総会経費	200,000	132,759	67,241	ホームカミングディナー代、出演料他
学園祭経費	50,000	33,910	16,090	協賛金、紙コップ他
慶弔費	50,000	37,009	12,991	餞別、弔電他
雑支出	10,000	11,228	△ 1,228	送金手数料(オルゴール)他
奨励費	100,000	10,000	90,000	部活動
接待交際費	6,000	4,800	1,200	手土産
記念館活動費	10,000	10,000	0	連合負担金
予備費	700,000	452,520	247,480	オルゴール作成
次年度繰越金	15,887,686	17,134,289	△ 1,246,603	普通預金6,832,661円、特別基金10,301,628円
合計	19,743,686	20,155,312	△ 411,626	

平成27年度 収入 3,834,626円 支出 3,021,023円

【資産】

普通預金	6,832,661	茨城県信用組合 大みか支店
特別基金	10,301,628	茨城県信用組合 大みか支店 (定期預金)
合計	17,134,289	

《会計監査報告》

上記決算と関係証拠書類及び預金を照合したところ、それぞれ符合しており、決算は正確であることを認めました。

平成28年 4月25日

会計監査

村松 修

池田昌男



平成28年度 同窓会予算書 (案)

[H28.4.1~H29.3.31]

1.収入の部

(単位:円)

項 目	平成28年予算	平成27年決算	増減	備 考
前年度繰越金	17,134,289	16,320,686	813,603	普通預金6,832,661円、特別基金10,301,628円
会 費	3,230,000	2,700,000	530,000	67回生 323名
利 息	3,000	2,804	196	
広 告 料	120,000	120,000	0	会報掲載
雑 収 入	182,000	490,822	△ 308,822	オルゴール、学園祭収益金他
寄 付 金	500,000	521,000	△ 21,000	
合 計	21,169,289	20,155,312	1,013,977	

2.支出の部

項 目	平成28年予算	平成27年決算	増減	備 考
消 耗 品 費	130,000	3,465	126,535	パソコン、事務用品他
印 刷 費	800,000	679,870	120,130	会報他
会 議 費	50,000	18,000	32,000	役員会・委員会経費
通 信 費	1,200,000	1,052,436	147,564	会報発送費他
事 務 委 託 費	650,000	575,026	74,974	会報発送作業、事務局
総 会 経 費	200,000	132,759	67,241	
学 園 祭 経 費	50,000	33,910	16,090	
慶 弔 費	50,000	37,009	12,991	饗別他
雑 支 出	10,000	11,228	△ 1,228	送金手数料他
奨 励 費	100,000	10,000	90,000	部活動
接 待 交 際 費	6,000	4,800	1,200	
記 念 館 活 動 費	10,000	10,000	0	同窓会連合負担金
予 備 費	600,000	452,520	147,480	卒業生用ボールペン、クリアファイル
次年度繰越金	17,313,289	17,134,289	179,000	
合 計	21,169,289	20,155,312	1,013,977	

※ 項目間の流用は会長一任。

# 規約改正

## 第2章 会員及び役員

### 改正前

第5条 本会には下記の役員を置くことができる。各役員の任期は二年とし、再任を妨げない。

1. 名誉会長 1名 歴代会長の中から、役員会が推薦し、常任幹事会の承認を受け置くことができる。

### 改正後

第5条 本会には下記の役員を置くことができる。各役員の任期は二年とし、再任を妨げない。

(第1項 役員について)

1. 名誉会長 1名 歴代会長の中から、役員会が推薦し、常任幹事会の承認を受け置くことができる。

(第2項 役員選出について)

1. 会長・副会長・会計監査は正会員の中から、常任幹事会において選出する。
2. 選考方法は、常任幹事会において「役員選考委員会」を設置し、選考後常任幹事会にて決定する。
3. 常任幹事会で決定した役員は総会において承認される。

## 第3章 会議の種類

### 改正前

第10条 役員会 役員会は、会長・副会長・委員長・事務局・会計の会員で構成し、常任幹事会の前に開催する。

また、会長が必要と認めたときに開催することが出来る。

### 改正後

第10条 役員会 役員会は、会長・副会長・委員長の会員で構成し、常任幹事会の前に開催する。

また、会長が必要と認めたときに開催することが出来る。

We've a story to tell  
Colin Sterne, 1896

MESSAGE  
Henry Ernest Nichol, 1896

♩ = 96 きげ や あいの ことば を もろくにびとら  
の つみとがをのぞく 主のみことばを — 主  
*Refrain*  
のみことばを やがてときはきたらんかみのみひかり  
の あまねくよをてらすあしたはきたらん アーメン

1

きげや<sup>あい</sup>愛の<sup>ことば</sup>言葉を、もろ<sup>くにびと</sup>国人らの  
罪とがをのぞく 主の<sup>みことば</sup>御言葉を、  
主のみことばを。

やがて<sup>とき</sup>時は<sup>きた</sup>来らん、神のみ光りの  
<sup>あまね</sup>普く世をてらす あしたは<sup>きた</sup>来らん。

3

詩 117:1

うたえ<sup>こえ</sup>声を合せて あめつちと共に、  
よろこびにみつる さかえの歌を、  
さかえのうたを。

やがて<sup>とき</sup>時は<sup>きた</sup>来らん、神のみ光りの  
<sup>あまね</sup>普く世をてらす あしたは<sup>きた</sup>来らん。

# シオンの四季

長埜 盛 作詞  
藤島昌寿 作曲

Allegro のびのびと、活気を以て

1. むらさきに— おう あさがす み ま—

ゆみのすそに とけ あいて くじのながれ  
ゆみのすそに —と—けあいて くじのな  
—ゆみのすそに とけあいて

の い い  
がれのいときよく くおんのうみ—に(うみに)

る—ところ  
いるところ おこれりわれら シオン—  
シオン—

一、紫匂う朝がすみ

真弓の裾にとけあいて  
久慈の流れのいと清く  
久遠の海に入る処  
興れりわれらシオン

二、紺青はるかひろがりて

地球を包む太平洋  
常世の光しのばせて  
無限を暗示する処  
学べりわれらシオン

三、夕焼紅き甕の原

筑峰著く望みみて  
秋月を待つ学舎に  
至高の倫理説く処  
思えりわれらシオン

四、白雪重く懸かれども

ほほ笑み耐えて松みどり  
シオンの勝利信じつつ  
惑の雲を断つ処  
進まんわれらシオン